

経営比較分析表（令和3年度決算）

兵庫県洲本市 洲本バスセンター前駐車場

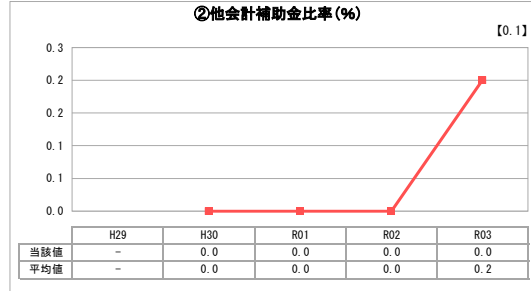
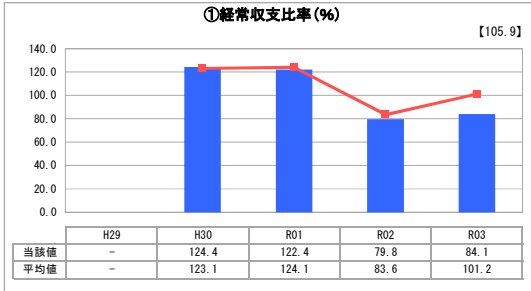
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
99.4	届出駐車場 其他駐車場	立体式	11	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	11,691
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
451	100	無

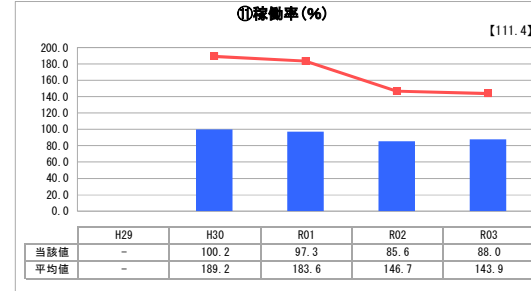
グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析欄

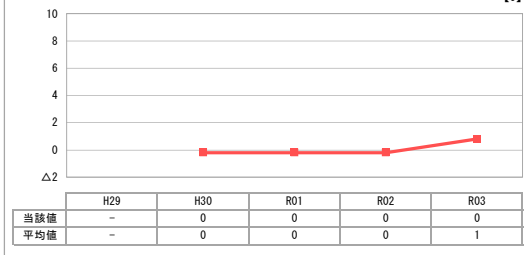
1. 収益等の状況について
 経常収支比率については、令和2年度決算と比較すると緩やかに回復してきているが、依然として100%を下回っており、経常収支比率の改善を検討する必要がある。

2. 資産等の状況について
 当駐車場は、駐車場管理用の小屋を有している。有形固定資産減価償却率は43%程度となっているものの、精算機やその附帯設備について将来的に改修等を検討していく必要がある。

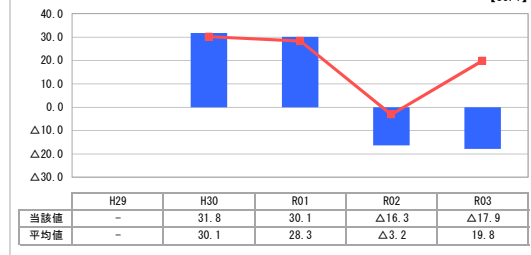
3. 利用の状況について
 当駐車場の稼働率は、全国平均と比較すると依然として低い状況であるが、昨年度からはやや回復している。
 利用者の状況については、土日祝日は観光客や島外への買い物やレジャーのための一般利用が多く、平日は近隣施設の固定利用者が大半を占めている。当駐車場は中心市街地に位置し、島内路線バスのほか島外への高速バスのターミナルが併設されており、また、当市市営駐車場の中では最も多い収容台数を誇ることから、利便性の高い駐車場である。

全体総括
 当駐車場は、全国平均と比較すると稼働率は低いものの、当市市営駐車場の中では最も高い稼働率となっている。中心市街地内という好立地条件で、近隣にバスターミナルやスーパーなどの施設があることに加えて、県立医療センターや市健康福祉館で実施する特定検診や各種イベントなどの際に利用しやすい駐車場となっている。本年度は新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立というライフスタイルが動き出したことから、利用者が少しずつはあるが戻りつつある。今後も、安定した経営を図るため、利用拡大につながるサービスを検討するとともに支出抑制の対策を検討していく。

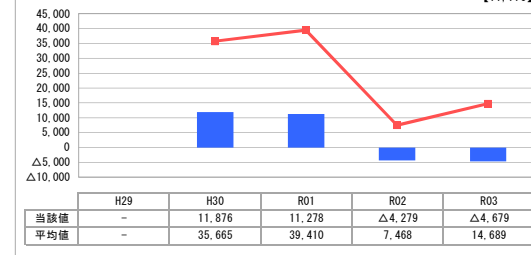
③ 駐車台数一台当たりの他会計補助金額(円) [0]



④ 売上高GOP比率(%) [35.1]

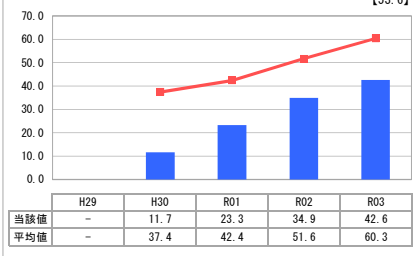


⑤ EBITDA(千円) [11,770]



2. 資産等の状況

⑥ 有形固定資産減価償却率(%) [53.6]



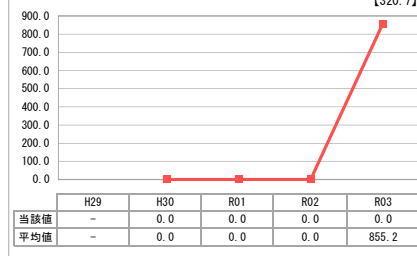
⑦ 敷地の地価(千円)

31

⑧ 設備投資見込額(千円)

1,000

⑨ 累積欠損金比率(%) [320.7]



⑩ 企業債騰高対料金収入比率(%) [0.8]

